

JSPS fellows who had no income other than the JSPS allowance
 (令和2年1月1日から令和2年12月31日までの所得)
 FILL OUT THE PARTS HIGHLIGHTED IN YELLOW.



令和 年 月 日提出

3 所得から差し引かれる金額に関する事項

※ 3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	26 損害の原因	損害年月日	損害を受けた資産の種類			
		・				
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	27 雜損控除 医療費控除	損害金額	保険金などで補てんされる金額 円	差引損失額のうち災害 円		
		支払った医療費等 A 円	保険金などで補てんされる金額 B 円	医療費 A-B-(10万円と所得合計×0.05 いすれか少い方)の金額 セルフメディケーション 控除額 055	円 127	
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	13 社会保険料控除	A国民健康保険税 社会保険料 円	B介護保険料 円	C国民年金保険料 円	Dその他の社会保険料 円	合計 A+B+C+D 円
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	14 小規模企業共済等掛金控除					
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	15 生命保険料控除	契約内容 新	支払った保険料 平成24年1月1日以後に 締結した保険契約等	支払った保険料 平成23年12月31日以前に 締結した保険契約等		
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	16 地震保険料控除	旧長期保険料の計 060	支払金額 円	地震保険料の計 支払金額 円	保険料の控除額(所得税) 円	
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	17~20 本人控除	17~18 寡婦・ひとり親 扶養親族	<input type="checkbox"/> 死別 <input type="checkbox"/> 離別 <input type="checkbox"/> 生死不明 扶養親族 □有 □無	<input type="checkbox"/> ひとり親 □ひとり親	合計所得が □500万円以下 □500万円超	
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	21~22 配偶者(特別) 生計配偶者	氏名 明・大・昭・平 年 月 日	個人番号 □同居 □別居	状況 収入金額(給与・年金・他)	障害の程度 身体・精神・療育・他 級(度)	
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	23 扶養親族	氏名 明・大・昭・平 年 月 日	個人番号 性別 統柄 状況 □同居 □別居	障害の程度 身体・精神・療育・他 級(度)		
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	24 5別居の扶養親族等に関する事項	別居の場合、下欄5記入				
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	25 別居の扶養親族等に関する事項	別居の場合、下欄5記入				
3月15日 の申告期限までに必ず申告を済ませてください。	26 給与所得及び公的年金等に係る所得以外の住民税の納稅方法					

[特定扶養 H10. 1. 2~H14. 1. 1] [老人扶養 S26. 1. 1以前] [16歳未満 H17. 1. 2以後]
 6 給与所得及び公的年金等に係る所得以外の住民税の納稅方法

給与から差し引き(特別徴収) 自自分で納付(普通徴収)

扶養	右の欄には記入。										本人	未成	特	障	害者	寡	ひ	り	勤	学		
	控	配	特	老	人	16歳	未	特	障	普												
扶	養	有	老	定	同	計	未	滿	他	同	計	合	特	合	併	徵	青	・	白	專	從	者

世帯番号	連絡番号	業種又は職業
主 所	Write your address here	電話 Write your telephone#
フリガナ		生年月日 Write your date of birth
氏 名	Write your full name here (First name Last name)	YYYY 年 MM 月 DD 日
個人番号	Write your 'MY NUMBER' here	世帯主の氏名 続柄
代理 人 氏 名	印 続柄	Name of householder (how they relate to you)
	印	電話番号

※確定申告書(税務署)を提出した方は、この申告書を提出する必要はありません。

1 収入金額等	事 営業等 ア 001	円
	業 農業 イ 003	円
	不動産 ウ 007	円
	利子工 009	円
	配当才 011	円
	給給与力 013	円
	専給 085	円
	公的年金等 キ 015	円
	雜業務 ク 016	円
	その他 ケ 017	円
	短期コ 018	円
	長期サ 019	円
	一時シ 020	円
2 所得金額	事 営業等 ① 002	円
	業 農業 ② 004	円
	不動産 ③ 008	円
	利子 ④ 010	円
	配当 ⑤ 012	円
	給与 ⑥ 014	円
	公的年金等 ⑦	円
	業務 ⑧	円
	その他 ⑨	円
	合計 (⑦+⑧+⑨) ⑩	円
	総合譲渡・一時 ⑪ 021	円
	合計 ⑫ 023 Write '0' here 円	
4 所得から差し引かれる金額	社会保険料控除 ⑬ 056	円
	小規模企業共済等掛金控除 ⑭ 057	円
	生命保険料控除 ⑮ 059	円
	地震保険料控除 ⑯ 533	円
	寡婦・ひとり親控除 ⑰~⑯	円
	勤労学生控除 ⑯~⑳	円
	配偶者(特別)控除 ㉑~㉒	円
	扶養控除 ㉓	円
	基礎控除 ㉔	0,000 円
	⑯から㉓までの計 ㉕	円
	雑損控除 ㉖ 053	円
	医療費控除 ㉗	円
	合計 (㉕+㉖+㉗) ㉘	円

切り離さずに提出して下さい

令和3年度 村民税・県民税申告受付票
 (令和2年1月~令和2年12月までの収入申告)

受付印
 申告期限 3月15日

◎申告会場へは、次のものをご持参ください

(所得の種類、受ける控除により持参する書類が異なります。
 詳しくは同封されている申告の説明書をご覧ください。)

- ▶ この申告書
- ▶ 国民健康保険税の領収書
- ▶ 印かん
- ▶ 国民年金保険料の領収書
- ▶ ドラム
- ▶ 介護保険料の領収書
- ▶ 帳簿等
- ▶ 生命保険料控除証明書
- ▶ 地震保険料控除証明書
- ▶ マイナンバーカード(個人番号カード)
- ▶ マイナンバーカードをお持ちでない方(下記の2つ)

《ご本人のマイナンバーを確認できる書類》
 ●通知カード
 ●運転免許証
 ●在留カード
 ●住民票の写し 又は 住民票記載事項証明書
 ●パスポート
 などのうちいずれか1つ

《記載したマイナンバーの持ち主であることを確認できる書類》
 ●公的医療保険の被保険者証
 などのうちいずれか1つ

7. 給与所得の内訳

(日給などの給与収入のある人で、源泉徴収票のない人は記入してください。)

月 日 給 勤務日数	月 収
1	円
2	円
3	円
4	円
5	円
6	円
7	円
8	円
9	円
10	円
11	円
12	円
	賞与等
	合計
	社会保険料
勤務先所在地	
勤務先名	印
電話番号	

8. 事業等(営業等・農業等)所得に関する事項

- (1) 事業所名及び事業種目()
 (2) 事業所所在地()
 (3) 事業開始・閉鎖(年 月 日)

項目	金額	項目	金額
① 売上(収入)金額	円	⑩ 水道光熱費	円
②		⑪ 旅費交通費	
③		⑫ 通信費	
④ 家事消費		⑬ 広告宣伝費	
⑤ その他の収入		⑭ 接待交際費	
⑥ 計		⑮ 修繕費	
⑦ ⑥(印から○までの計)		⑯ 消耗品費	
⑧ 期首たな卸高		⑰ 種苗費	
⑨ 仕入金額		⑱ 肥料費	
⑩ 小計(⑦+⑧)		⑲ 農具費	
⑪ 期末たな卸高		⑳ 農業衛生費	
⑫ 差引原価(⑨-⑩)		㉑ 土地改良費	
⑬ 差引額(⑥-⑪)		㉒ 給料・賃金	
⑭ 給料・賃金		㉓ 減価償却費	
⑮ 外注工賃		㉔ 地代・家賃	
⑯ 減価償却費		㉕ 借入金利子	
⑰ 地代・家賃		㉖ 租税公課	
⑱ 借入金利子		㉗ 荷造運賃	
㉘ 専従者控除額		㉙ 所得金額	
㉚ 所得金額		㉛ ㉙ - ㉜ - ㉚	

上記の明細

○ 地代・家賃の内訳

賃借物件	支払先住所	支払先名称	賃借月数	支払額
地代・家賃				円
地代・家賃				

○ 給料・賃金の内訳

氏名	生年月日	住所	支払金額
・	・		円
・	・		
・	・		
・	・		

○ 事業専従者に関する事項

氏名	続柄	生年月日	従事月数	専従者(給与)額
・	・	・	・	円
・	・	・	・	
・	・	・	・	
・	・	・	・	
別居の事業専従者については「5」も記入してください。				合計額
所得税における青色申告の承認の有無				あり・なし

○ 減価償却費の内訳

資産名	取得年月	④ 取得価格	耐用年数	⑤ 優遇率	⑥ 優遇期間	⑦ ×④×⑤×⑥	減価償却費
・	年 月	円	年	・	・	・	12
・	・	・	・	・	・	・	12
・	・	・	・	・	・	・	12

12. 寄附金税額控除を受ける方

都道府県、市町村分	円
住所地の共同募金会、日赤支部分	
条例指定分	都道府県
市町村	

「都道府県、市区町村分」、「住所地の共同募金会、日赤支部分」の各欄には、当該団体へ寄附した金額を記入してください。
 「条例指定分」の「都道府県」、「市区町村」の各欄には、住所地の都道府県市町村の条例で指定された寄附金を支出した場合にはそれぞれ記入してください。

13. 総合譲渡・一時所得の所得金額に関する事項

区分	① 収入金額	② 必要経費	③ ① - ②	④ 特別控除	⑤ ③ - ④	⑥ 所得金額
総合 譲渡 短期	円	円	円	円	イ	円
長期					口	
一時					ハ	

右上のイの金額を表面のコに、ロの金額を表面のサに、ハの金額を表面のシに記入してください。右上の二の金額を表面の(6)の所得金額欄へ記入してください。

15. 所得金額調整控除に関する事項

氏名	続柄	生年月日	明大昭平令	特別障害者に該当する場合	級別居の場合の住所
個人番号					

16. 収入がなかった方の記入欄(前年中に収入がなかった方は、下記にご記入のうえ提出してください。)

1. 下記の人から扶養・援助を受けている。 住所 氏名 大学 学校	2. あなたが学生の場合 学部 学科	3. 生活状況等を記入してください。 ○雇用保険(失業保険)・労災保険等の給付を受けていた。 ○病気療養中(通院・入院) ○生活保護法による生活扶助を受けていた。 ○遺族年金・障害年金・福祉年金等を受けていた。 ○その他(Write 'travel expense (from JSPS)')
---	--------------------------	---

9. 不動産所得に関する事項

- (1) 不動産の種類
()
(2) 物件の住所
()

項目	金額
① 貸地(軍・民)	円
② 貸家	
③ 貸店舗	
④ アパート	
⑤	
⑥	
⑦ 合計(①～⑥)	
⑧ 給料・賃金	
⑨ 減価償却費	
⑩ 地代・家賃	
⑪ 借入金利子	
⑫ 租税公課	
⑬ 修繕費	
⑭ 地代・家賃	
⑮ 借入金利子	
⑯ 租税公課	
⑰ 荷造運賃	
⑱ 専従者控除額	
⑲ 所得金額	
⑳ ⑯ - ㉑ - ㉒	